２０２０年４月入学

学　生　募　集　要　項

広島大学大学院
社会科学研究科
（博士課程後期）
マネジメント専攻

２０１９年６月

マネジメント専攻アドミッション・ポリシー（求める学生像）

博士課程後期では，マネジメント分野において理論と実践を融合できる研究者の養成を目的として，取得した学位（修士）の分野を問わず，幅広い人々を受け入れています。
求めている具体的な学生像は次のとおりです。
・マネジメント分野における高度な研究能力を身につけたい人
・マネジメント分野における職業的研究者を志向する人
・前期課程における研究テーマをさらに発展させるために研究を継続したい人

目　　次

１．募集人員及び試験場 …… 1
２．出願資格 …… 1
３．出願手続 …… 1
(1) 出願期間 …… 1
(2) 出願書類 …… 2
(3) 出願書類提出先 …… 4
(4) 出願に関する注意事項 …… 4
４．身体等に障害のある者の相談 …… 5
５．学力検査実施日時 …… 5
６．入学者選抜方法等 …… 5
７．合格者発表 …… 6
８．入学に関する経費等 …… 6
９．長期履修学生制度 …… 6
１０．受験者の注意事項 …… 6
１１．社会科学研究科の概要 …… 6
１２．マネジメント専攻の概要 …… 7
１３．マネジメント専攻教員教育研究分野一覧 …… 8
１４．広島大学大学院社会科学研究科学生募集に伴う試験成績(個人情報)の開示について …… 11

広島大学大学院社会科学研究科マネジメント専攻の詳細については，下記ホームページで参照できます。
学生募集要項（※志願票を除く抜粋版）・合格者発表についても，掲載します。
http://www.hiroshima-u.ac.jp/mgt/

広島大学大学院社会科学研究科
（博士課程後期）学生募集要項

１．募集人員及び試験場

２０２０年４月入学

専　攻　名	募集人員	試　験　場
マネジメント専攻	１４名	広島大学東千田キャンパス 〒730-0053　広島市中区東千田町一丁目１番 89 号

２．出願資格

本専攻は，多様な人材に体系的かつ専門的な知識を提供し，高度な問題解決能力を保持した社会に有為な人材を育成することを目的としています。

出願資格は次の各号のいずれかに該当するものとします。

(1)　修士の学位又は専門職学位を有する者
(2)　外国において，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
(3)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
(4)　我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
(5)　国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者
(6)　外国の学校，(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
(7)　文部科学大臣の指定した者
(8)※本学大学院において，個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者であって，24 歳に達したもの
(9)　前各号の一の資格を 2020 年 3 月 31 日までに取得見込みの者

※　出願資格(8)については，広島大学東千田地区支援室へ照会のうえ，**2019 年 7 月 2 日（火）から 7 月 4 日（木）20 時まで**の間に，下記の書類等を出願書類提出先（３．出願手続参照）に提出してください。

①　事前審査申請書（交付の用紙を使用）
②　３．(3)に示す出願書類のうち，ウ～キの書類

３．出願手続

（注）今年度については，インターネットによる願書受付は行いませんのでご注意ください。

(1)　出願期間

２０１９年７月２２日（月）～７月２６日（金）２０時まで（必着のこと）

郵送の場合は**簡易書留郵便**とし，封筒表面に「**マネジメント専攻博士課程後期願書在中**」と朱書し，出願期間内に必着するよう送付してください。（海外からの出願の場合は，ＥＭＳ等の最速の国際郵便を使用して郵送してください。）

なお，直接持参する場合の受付時間は，13 時から 20 時までとします。

(2)　出願書類

ア	入　学　志　願　票	（交付の用紙を使用）
イ	写 真 票 ・ 受 験 票	（交付の用紙を使用）
ウ	成　績　証　明　書	出身大学（学部）及び出身大学院（研究科）が発行のもの。 出願資格(7)，(8)に該当する者はこれに代わるもの。
エ	修士課程(博士課程前期)修了(見込)証明書	出身大学院（研究科）が発行のもの。 出願資格(7)，(8)に該当する者はこれに代わるもの。 ※中国(台湾・香港・マカオを除く)の大学院等の既卒者，又は修了見込みの者は『注意事項 1』を参照してください。
オ	論　　文	4 部　修士論文又はそれに相当する論文等の写。
カ	論 文 の 概 要	4 部 ※『注意事項 2』を参照してください。
キ	職　歴　調　書	（交付の用紙を使用） ※職歴がない場合は「なし」と記載のうえ，提出してください。
ク	研　究　計　画　書	4 部 ※『注意事項 3』を参照してください。
ケ	返 信 用 定 形 封 筒	定形封筒（長形 3 号 23.5 ㎝×12 ㎝）に宛先を明記し，92 円切手を貼ったもの。（受験票の送付に使用します。直接持参する場合も提出してください。）
コ	検　　定　　料	30,000 円 ※本学大学院各研究科博士課程前期を令和元年 9 月に修了見込みの者は，検定料の納付を必要としません。 ※国費外国人留学生は『注意事項 4』を参照してください。 広島大学入学検定料振込依頼書（入金票）［本学専用用紙］により，入学志願票貼付用，志願者保管用，入学検定料振込依頼書（入金票）の太ワクの中に，志願者氏名及び志願者住所を必ず記入して，都市銀行，地方銀行等の本支店で振り込んでください。（ゆうちょ銀行及び郵便局（以下「ゆうちょ銀行」）から振り込む場合は，ゆうちょ銀行所定の振込依頼書に転記する等、別途手続きが必要となります。詳細は同封の振込依頼書（入金票）をゆうちょ銀行窓口に提示の上、ご相談下さい。また，ゆうちょ銀行を含む各銀行 ATM からは振り込めませんのでご注意ください。） なお，振込手数料は振込人負担となります。 また，「受付金融機関出納印」欄には，2019 年 7 月 26 日付け（出願期間の最終日）までの出納印のあるものに限り有効とな

		りますので，都市銀行，地方銀行等の窓口での受付時間を確認のうえ振り込みを行ってください。 **※今年度については，インターネットによる出願受付は行いません。それに伴い，クレジットカード，コンビニ，金融機関のATM 【Pay-easy】，ネットバンキングでの検定料の支払いはできませんのでご注意ください。**
サ	入学検定料振込証明書	入学志願票貼付用(入学検定料振込証明書)は，入学志願票の「入学検定料振込証明書貼付票」に貼付して提出してください。
シ	GRE のスコア	GRE を受験した場合は，成績評価証明書を提出してください。 テスト実施機関(ETS)より，出願締切日までにオフィシャルスコアが直接，広島大学に届くように手続きをしてください。 （広島大学の機関コードは 2358 です。）

※『注意事項 1』

中国(台湾・香港・マカオを除く)の大学等の既卒者，又は卒業見込みの者が出願する場合成績証明書及び次の書類を必ず提出してください。

① 中国教育部公認学歴認証用ウェブサイト中国高等教育学生信息網(“中国高等教育学生信息网”http://www.chsi.cn/xlcx/bgys.jsp)により取得した以下の書類。

1）既卒者の場合・・学歴証書電子登録票(“教育部学历证书电子注册备案表”)

2）卒業見込みの場合・・オンライン在籍認証レポート(“教育部学籍在线验证报告”)

なお，発行手数料は，出願者が負担すること。また，提出時点でWeb認証の有効期限が１５日以上残っていることを確認してください。

② 既卒者は、以下の書類も併せて提出してください。

1）卒業証書(“毕业证书”)・・・（卒業証明書は不要）

2）学位証書(“学士（硕士）学位证书”)

③ 修了見込みの者は，修了見込証明書も併せて提出してください。

※『注意事項 2』

論文の概要の提出については，以下の要領で作成してください。

① 修士論文又はそれに相当する論文等の概要を日本語で 4,000 字程度（日本語の場合）もしくは 1,300 字程度（英語の場合）にまとめたもの。

② 用紙は，Ａ４判縦長で横書き 40 字×30 行（日本語の場合）もしくは 2.5cm マージンと double space（英語の場合）とし，書き始めに**論文題目**，**氏名**を記載してください。

※『注意事項 3』

研究計画書の提出については，以下の項目について具体的に記載してください。

① 志望理由（本専攻を志望するに至った動機など）

② 研究方法と実施計画（研究テーマ，研究内容，研究手法，予想される結果，研究実施計画など）

③ 修了後の実践（本専攻で解決された問題を社会で実践する方法や修了後の進路・キャリアなど）

用紙は，Ａ４判縦長で日本語（横書き）で記載するものとします。ただし，引用文献や固有名詞について，原書の記載又は原語の使用を認めます。

１部につき，枚数は，40 字×30 行で４枚以内（日本語の場合），2.5cm マージンと

double space で４枚以内（英語の場合）とします。

なお，本文とは別に表紙を付け，氏名及びテーマを記載してください。

また，参考資料として，公刊された論文等を提出することができます。（提出部数は４部）

※『注意事項 4』

国費外国人留学生で，2019 年度中に奨学金支給期間の延長を申請する者（予定を含む）は，検定料不徴収となります。

該当する場合は，以下の内容が記載されている書類（在籍学校が作成したもので様式任意）を提出してください。

① 国費外国人留学生として在籍している。

② 奨学金支給の延長を申請予定である。

(3) 出願書類提出先

〒730-0053 広島市中区東千田町一丁目１番 89 号
広島大学東千田地区支援室
大学院社会科学研究科マネジメント専攻入学試験担当
TEL (082)542-6962

(4) 出願に関する注意事項

① 出願書類に不備がある場合は，受理しないことがあります。

② 前号の出願書類等は，一括して出願期間内に到着するよう提出してください。

③ **証明書類は，必ず原本か，出身大学が原本証明した写しを提出してください。原本証明のない写しは証明書として認められません。**

出願期間内に原本を直接持参した場合は，確認後，直ちに返却します。また，原本を郵送で提出し，返却を希望する場合は，試験当日に返却しますので，その旨を記載した書類（書式は任意）を提出してください。

④ 出身大学において，出願書類ウの書類を作成できない特別の事情がある場合は，これに代わる適当な書類を提出してください。ただし，出願書類を提出する前に広島大学東千田地区支援室に照会してください。

⑤ 証明書記載の氏名が，婚姻等の理由により現在の氏名と異なる場合には，それに関する証明書等も併せて提出してください。

⑥ 出願書類受理後の記載事項の変更は，認めません。

⑦ **提出書類のうち，外国語の証明書等には，日本語訳を添付してください。**

⑧ 受理された出願書類等は，返却を希望する証明書原本を除き，いかなる理由があっても返還しません。

⑨ 出願書類等に記載された個人情報（氏名，生年月日，性別，その他の個人情報等）は，入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。合格者の入学後は，学生支援関係（奨学金申請，授業料免除申請等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

なお，個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で，コンピュータ処理をするため，関連業務を外部の事業者に委託することがあります。

⑩ 合格後あるいは入学後，提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合，合格・入学を取り消します。

⑪　卒業（修了）見込みで出願して合格した者が，入学日までに卒業（修了）できなかった場合，入学資格がないものとみなされます。
⑫　既納の検定料，入学料及び授業料は還付しません。

４．身体等に障害のある者の相談

身体等に障害のある志願者で，受験上及び修学上の配慮を必要とする者は，次の事項を記載した申請書（様式は定めません。）を広島大学東千田地区支援室へ提出し，相談してください。

(1)　相談の期限

原則として 2019 年 7 月 4 日（木）20 時までとします。
なお，相談の内容によっては，対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。期限までに相談がなかった場合，特別措置による受験ができなくなることもありますので，十分注意してください。

(2)　申請書の記載内容

①　志願者の氏名，住所（連絡先電話番号も記載してください。）
②　障害の種類・程度（現に治療中の者は，医師の診断書を添付してください。）
③　受験上特別な措置を希望する事項
④　修学上特別な配慮を希望する事項
⑤　出身学校でとられていた特別措置及び日常生活の状況

５．学力検査実施日時

実施日時	２０１９年８月２４日（土）１０：００～
試験会場	広島大学東千田キャンパス

６．入学者選抜方法等

入学者の選抜は，修士論文（又はそれに相当する論文），学力検査（口述試験）及び研究計画書の結果を総合して行います。

(1) 学力検査

口 述 試 験	研究課題が実務経験又は，修了後の進路との関連性を有し，具体的で実現可能であるか，博士課程を修了するに足りる専門知識及び語学力を有すると認められるか，を修士論文又はそれに相当する論文及び研究計画書を中心に試問を行います。

※GRE のスコアを提出した場合は，出願時に相談したうえで Skype 等でも可。

(2) 採点基準・合否判定の基準

修士論文，口述試験及び研究計画書はそれぞれＡ～Ｄの 4 段階評価とし，すべての評価がＡ又はＢの者を合格とします。
いずれかの項目がＣ評価である者については個別に検討して合否を決定します。
なお，いずれかの項目がＤ評価である者は不合格とします。
※GRE のスコアを提出した場合は，修士論文（又はそれに相当する Essay）との総合評価となります。

７．合格者発表

2019 年 9 月 6 日（金）14 時の予定です。

試験場に掲示するとともに，本学ホームページへ掲載し，合格者には合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。ホームページでの発表は，情報提供の一環として行うものであり，公式の合格者発表は，合格通知書等の郵送及び試験場の掲示となります。合格通知書の氏名については，電子計算機に登録する際に JIS 第 1 水準から第 4 水準に配当された字体を用いますので，入学志願票の表記と異なる場合があります。また，対応できない場合は，カタカナで表記しますのでご了承ください。

なお，電話等による合否の問い合わせには応じません。

８．入学に関する経費等

納付金

入学料	282,000 円
授業料（年額）	535,800 円（半期分 267,900 円）

ただし，上記記載の金額は，2019 年 4 月現在のものです。

(1) 既納の入学料は，いかなる理由があっても返還しません。

(2) 入学料の改定が行われた場合には，改定後の金額を納入することになります。

(3) 本学大学院各研究科博士課程前期を 2020 年 3 月に修了見込みの者は，入学料の納付を必要としません。

(4) 在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定後の授業料を納入することになります。

(5) 2020 年 3 月上旬の指定する時期に入学手続きを行うことになりますが，詳細については別途お知らせします。

９．長期履修学生制度

職業を有している者等を対象として，標準の修業年限を超えて一定の期間にわたり，計画的に教育課程を履修して課程を修了することができる制度があります。

この制度による授業料は，標準の修業年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた一定の期間の年数で分割して納めることとなります。

１０．受験者の注意事項

(1) 志願者は，試験前日に東千田キャンパス総合校舎玄関に掲示する「試験についての注意事項」を試験当日入室するまでに必ず確認しておいてください。

(2) 受験について不明な点があれば，広島大学東千田地区支援室へ照会してください。

１１．社会科学研究科の概要

本研究科は，広島大学における大学院改革の一環として構想され，法学研究科修士課程（法学部），経済学研究科修士課程（経済学部）及び地域研究研究科修士課程（総合科学部）を基礎とし，大学教育研究センター等の協力のもとに設立されました。平成 12 年度から独立専攻として社会人のために専ら夜間に教育を実施するマネジメント専攻が設置され，平成 16 年度から「個性ある社会科学」構築にふさわしい教育・研究体制を前進させるため，法律学専攻を法政システム専攻に，経済学専攻を社会経済システム専攻に，また，国際社会論専攻，マネジメント専攻においても専攻の充実を図りました。平成 18 年度に国際社会論専攻が新たに設置された総合科学研究科に移管したことに伴い廃止されました。

本研究科は，各専攻とも積みあげ方式の博士課程であって標準修業年限を前期 2 年，後期 3 年としています。

１２．マネジメント専攻の概要

(1)　マネジメント専攻は，現代社会の様々な現場から持ち込まれる，あらゆる組織が直面する課題を研究領域としており，研究者の最新の理論とビジネスや公的機関に従事する職業人の持つ現実とが，激しく交錯する「場」が形成されています。そこにはさらに，学部から直接進学した学生やアジアを中心とする留学生によって，フレッシュな感性やグローバルな視点が加わって，世代間・国際間の交流が生み出されています。

　このような特性を有する本専攻の理念は，１）教育においては，こうした「場」で得られた知識や新たな知見が，高度専門職業人によって現実に適用されることを常に意識すること，２）研究においては，現実の動きを鋭く捉え，新たな理論化を指向することです。

　マネジメント専攻は，このような理念を掲げ，多様な出身・背景を持つ幅広い人々を受け入れて，組織の将来を担う人材の育成と地域社会への貢献を目指します。

(2)　マネジメント専攻の博士課程前期修了者には修士（マネジメント），博士課程後期修了者には博士（マネジメント）の学位が授与されます。

１３．マネジメント専攻教員教育研究分野一覧

	職　名	教　員　名	教育研究分野の内容	担当授業科目
組織・経営講座	教　授	加　藤　厚　海	経営学の分野における組織論の理論をベースとして、研究を行っている。具体的には、中小企業（企業家）、ファミリービジネス,サプライチェーンマネジメントに関連するテーマについての関心をもっており、単一企業だけではなく、企業間にまたがるマネジメントに強い関心をもっている。現在の研究・教育テーマは次のようなものである。ファミリービジネスと社会情緒資産（一族の名声など）、企業家の性格とリスク志向、サプライチェーンマネジメントと企業間協働、組織のイノベーション・創造性に関する研究などである。	アントレプレナーシップ 経営管理論
	教　授	築　達　延　征	営利・非営利の区別なく、複数の人が働き、社会と関わる場を「組織」と言いますが、どのような組織にも「光と闇」が存在します。私の研究教育では、このような二面性に注目してきました。グローバル・スタンダードで研究業績があり,国際学会(AOM)での受賞実績もあります。Google等を用い，Nobuyuyki Chikudateで検索してください。以下,私の研究テーマです。 ・「体質」(組織文化・風土)の診断・調査・変革 ・ヒューマン・エラー，ヒヤリ・ハット，不祥事，危機管理 ・比較・異文化経営(特に欧米との) ・柔軟でクリエイティブな働き方・職場デザイン	経営組織論 CSR論
	教　授	Vesa Peltokorpi	海外駐在，採用や離職，そして社内の言語政策や慣習など，人事や組織の行動に関するさまざまな事柄について研究している。	人的資源管理論 組織行動論
	准教授	秋　山　高　志	経営戦略論，イノベーション・マネジメント，社会ネットワーク論を専門としている。具体的には，組織内外のコンテキストを踏まえ，経営資源をネットワークとして適切に関連付けることで，組織のラーニングを促進したり，イノベーションを活性化させて，組織の競争優位を構築する因果ロジックを研究している。 教育テーマとしては，競争優位を構築する戦略の考察，ラーニング及びイノベーションの促進方法の検討，組織間ネットワークの最適化の模索などである。	経営戦略論 イノベーション ・マネジメント論
	准教授	◎徐　　恩　之	経営学におけるマーケティング論を専門とし，企業側のマーケティング活動の管理と市場側の反応の両方を射程においた教育と研究を行っている。具体的には，営業・マーケティング組織や顧客対応を行う組織メンバーの管理問題，企業のグローバルマーケティング戦略，企業ブランドと製品ブランドの管理の異質性，企業のグリーンマーケティング活動と消費者の反応に関心を持っている。	マーケティング論 国際マーケティング戦略論
	准教授	陳　　俊　甫	経営学という学問において，特に企業経営に係わる問題と現象を競争戦略の視点からアプローチし，その背後にある原因や仕組みの究明，および企業の競争優位の獲得について研究している。具体的には，イノベーションと競争優位の関係性，製造業のサービス化，技術ベースのサービス・イノベーションと顧客の受容，動態的競争のメカニズム，サービスのグローバル展開に見る国別文化の影響，新技術の事業化プロセスと収益化に大きな関心をもち，研究・教育のフィールドとしている。	市場戦略論 サービス経営論

（注）◎印の教員は，指導教員として志願することができません。

	職　名	教　員　名	教育研究分野の内容	担当授業科目
会計・情報講座	教　授	林　　幸　一	担当授業である所得税法では、所得に対し課税する所得税法及び法人税法の講義を行っている。また税法ケーススタディでは、判例をもとに争点となる法規について、その文言と趣旨目的の解釈行う能力を身に付けることを目標としている。 私の研究は、租税実体法の領域として①勤労所得課税、②消費税の比較法研究、租税手続法の領域として③国税通則法を中心に行っている。所得税については所得区分論に関し、消費税については、法であるEUの付加価値税との比較の視点から、また租税手続法の領域として、税務調査手続の法制化の問題点等について研究をしている。最近は、固定資産税などの地方税、国際課税についても関心を持っている。	所得税法 税法ケーススタディ
	教　授	◎星　野　一　郎	教育分野としては，企業外部者に対する情報提供システムである財務会計の基本概念と基本構造について講義する財務会計論と，会計基準の設定過程と適用過程における経済的影響などの政策的な問題を探求する会計政策論を担当している。前者は会計学領域における入門的基礎科目であり，後者はおもにケーススタディを中心とした応用的科目である。また修士論文と博士論文の指導については，院生の問題意識と自律性を重んじ，自主的な研究テーマと研究アプローチの選択を推奨している。 研究分野としては，金融機関あるいは金融システムにおける会計的問題を中心に研究してきた。最近は，金融商品に対する時価評価に関連する問題と金融危機についての会計的研究，そして不正経理の原因とその背景などについて重点的に研究している。さらには日常的な経済生活において直面するサービスや取引形態における会計的問題にも関心がある（たとえば，ネットオークションや領収証そして割り勘損など）。	財務会計論 会計政策論
	准教授	奥　居　正　樹	今日の情報化とは、単に情報処理の効率性を追求するだけではなく、日々蓄積される知識を拡張しながら経営の質を高めることにある。企業はICTを適切に導入するだけではなく、組織的にICTを運用・活用する能力を高めることが課題となることから、「ITケイパビリティ」に焦点をあてた教育研究を進める。また職場では、以前話した内容をあらためてことばで表現することなく、その内容を双方が 文脈として共有することによって少ないことばで効率的に意味内容が伝達される。 この言外の情報である文脈（コンテクスト）は解釈の多様性をもたらす一方、効率性を阻む誤解の要因となる。そこで職場内コミュニケーションにおけるコンテクストとそのマネジメントに関する理論について教育研究を行う。	経営情報システム論 企業とコミュニケーション
	准教授	相　馬　敏　彦	組織，社会，人間関係において生じる現象に心理（感情，行動，信念，性格）という視点からアプローチしている。これまでに教育研究として取り上げたテーマは以下の通りであり，いずれも実証的なデータに基づく。 ・組織/集団の文脈　職場内・外でのサポートネットワークと職場適応（バーンアウト，離転職意思など），組織に改革をもたらすための行動とその規定因 ・社会的な場面　地域での有用な子育て支援ネットワークの構造，異文化・組織への加入状況での社会的適応メカニズム ・対人関係の文脈　人間関係のもつ功罪（サポートや虐待/暴力），受け手の目標達成/モチベーションを高めるリーダーシップ，他者の満足を目的とする相互作用（サービス）	社会行動データ解析 社会心理学特論
	准教授	原　田　　隆	主要な教育研究テーマは以下のとおりである。１）インターネット上でのサーバの構築･運用，２）組織や社会の活動を支えるシステムへのインターネット技術の応用，３）情報システムやネットワークシステムのセキュリティ対策。	情報システム管理学 情報ネットワーク論
	講　師	◎金　　宰　煜	組織の戦略と計画，意思決定，業績評価・管理をめぐる現実的な経営問題に焦点をあて，教育研究を進める。具体的な教育・研究テーマは以下のとおりである。１）組織間マネジメント・コントロールシステムにおける課題，２）組織（個人）の業績測定と評価管理の問題，３）バランスト・スコアカード，４）プロジェクト・マネジメント，５）医療・NPOの経営管理，６）地域再生と管理会計	管理会計論 コスト・マネジメント

（注）◎印の教員は，指導教員として志願することができません。

	職　名	教　員　名	教育研究分野の内容	担当授業科目
地域・交渉講座	教　授	小　柏　葉　子	グローバル化の進展に対応する様々な「地域」の動きを分析窓口とした国際関係の教育研究を行っている。従来，リージョナリズムの主体とみなされてきた国家のみならず，市民社会やコミュニティ，地方自治体といった多様なアクターを視野に入れ，また政治・安全保障，経済，環境，社会・文化など幅広いイシューにわたるリージョナリズムのあり方について，主にアジア太平洋の事例に基づき考察を行っている。	国際関係論 地域協力論
	教　授	盧　　濤	文化，言語，コミュニケーション，交渉，ビジネスをキーワードに掲げ，異文化コミュニケーション及び異文化交渉，ビジネスコミュニケーションに関する研究を学際的，総合的に行っている。目下，異文化コミュニケーション研究の歴史，日本人学生の異文化とコミュニケーションの捉え方，異文化交渉関連概念の形成という３つの研究課題に取り組んでいる。	異文化コミュニケーション論 異文化ビジネスコミュニケーション
	准教授	松　嶋　　健	「障害者」「病者」「高齢者」「失業者」「労働者」「消費者」など様々なカテゴリーに媒介されて研究も政治も行われてきたし現在も行われているわけだが、人類学ではそうしたカテゴリーの手前あるいは向こう側にあるリアルを捉えようとする。病いや仕事の問題を糸口に、人々が生きる場としての「地域」というものがいかに耕されうるのか、間身体性、インタラクション、情動、集合的主体性、生態学的転回といった概念を導きの糸としながら、これまでの現実とは異なるリアリティを示すべく探究を行っている。	比較文化論 コミュニケーション原論
	助　教	◎吉　田　有　紀	人と自然の関わり方に関する研究をしています。人が、自然の価値や自分と自然環境の関わりをどう捉えているのか。そのような価値観が、人の意識や行動を介して、どのように自然を影響しているのか。そういった感性や価値観が、そもそもどのようにして形成されたのか。人と自然の有形および無形的関係を、サスティナビリティ学などで用いられる「生態系サービス」や「Nature's Contributions to People（NCP）」といった観点から検証しています。	マネジメント特講（サステイナビリティ・マネジメント論） マネジメント特講（地域創成論）
	客員教授	◎柴　田　浩　喜	地域の産業・経済に関する最近の論文やシンクタンクによる調査研究報告などの読み合わせを通じて，各種情報源へのアプローチの仕方や分析手法の修得と地域理解の増進を図るとともに，政策分析の視点から地域政策の評価を行い，地域の自立的発展のあり方を学際的・実証的視点から検討する。	地域分析

（注）◎印の教員は，指導教員として志願することができません。

広島大学大学院社会科学研究科学生募集に伴う試験成績（個人情報）の開示について

1　下表に示す個人に関する入試情報（以下「個人情報」という）は，2020 年度学生募集に伴う本研究科の大学院入試を**受験した者（以下「開示申請者」という）に限り開示します。**

項　　目	開　　示　　内　　容
試験成績	得 点　試験科目別の得点 評 価　各試験科目等の評価（段階評価を含む。）

2　試験成績（個人情報）の開示に関する手続の流れは次のとおりです。

(1)「広島大学大学院社会科学研究科入試個人情報開示申請書」を次のいずれかの方法で入手してください。

①　広島大学大学院社会科学研究科ホームページ（http://www.hiroshima-u.ac.jp/social/）から受験した専攻のホームページへ入り，「入試情報」→「入学試験成績の開示・申請」の「申請書様式」をダウンロードし，A4 サイズでプリントアウトしてください。

②　返信用封筒（受験者本人の郵便番号，住所，氏名を明記し，82 円分の切手を貼った定形封筒［長形 3 号封筒 120mm×235mm］）を同封し，「広島大学大学院社会科学研究科入試個人情報開示申請書請求」と明記のうえ，各専攻の申請先（下記参照）に請求してください。

(2)　以下の書類を同封の上，2020 年 4 月 15 日から 5 月 31 日まで（消印有効）の間に持参又は郵送により各専攻の申請先(下記参照)へ申請してください。

①　必要事項を全て記入した「広島大学大学院社会科学研究科入試個人情報開示申請書」

②　広島大学大学院社会科学研究科受験票（コピー不可。開示の際，同封して返却します。）
　なお，受験票を紛失した場合には，運転免許証等の身分証明書のコピーを提出してください。

③　返信用封筒（長形 3 号封筒（120mm×235mm）に受験者本人の郵便番号，住所，氏名を明記し，392 円分の切手を貼ったもの。）
　なお，開示申請者が提出した申請書等に不備があるときは，修正を求めることがあります。

(3)　各専攻の学生支援室は，申請書を受理した日から 30 日以内に，広島大学大学院社会科学研究科入試個人情報開示決定通知書を開示申請者本人へ簡易書留により通知します（返信用封筒使用）。

＊　簡易書留郵便は配達時に不在の場合，郵便局に一定期間保管されます。郵便局が受取方法等を記した配達時不在連絡表を郵便受けに入れていきますので，直接，郵便局に問合せて受け取ってください。
　なお，郵便局での保管期間（おおむね 1 週間）を過ぎると広島大学に返送されてしまいますので，注意してください。

＜試験成績（個人情報）の開示に関する申請及び問合せ先＞	
法 政 システム専 攻	〒739-8525　東広島市鏡山一丁目2番1号 広島大学社会科学研究科学生支援室 （法政システム専攻入試担当） Tel　082-424-7148
社会経済システム専攻	〒739-8525　東広島市鏡山一丁目2番1号 広島大学社会科学研究科学生支援室 （社会経済システム専攻入試担当） Tel　082-424-7189
マ ネ ジ メ ン ト 専　攻	〒730-0053 広島市中区東千田町一丁目1番89号 広島大学東千田地区支援室 （マネジメント専攻入試担当） Tel　082-424-6962

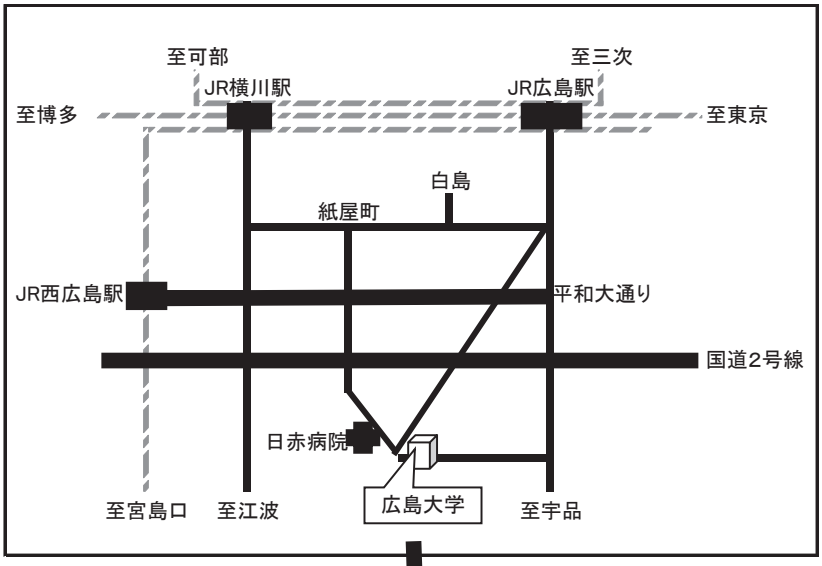
独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律に基づく開示請求及び問合せ先等

上記の入試個人情報の開示のほか，独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律に基づく個人情報の開示請求制度により行うこともできます。

本制度の詳細は，本学ホームページ「トップページ」→「法人情報」 →「個人情報保護」 →「個人情報の開示請求制度」（http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/houjin/kojinjyohohogo/p_t5dutp.html）を参照ください。

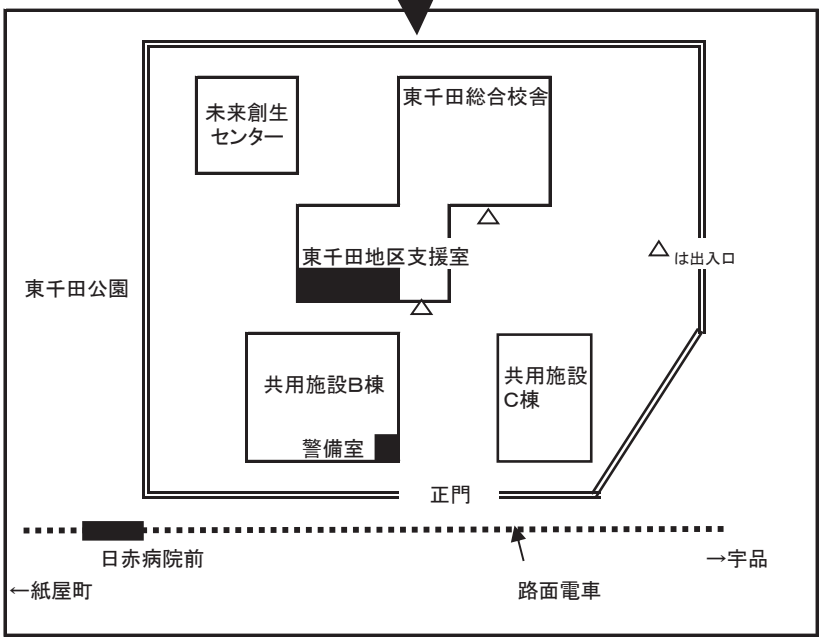
＜開示請求及び問合せ先＞	
広島大学財務・総務室総務グループ	〒739-8511　東広島市鏡山一丁目 3 番 2 号 Tel　082-424-5014

広島大学（東千田キャンパス）位置図



○東千田キャンパスへの交通

ＪＲ広島駅前から
・市内電車「紙屋町経由広島港（宇品）行」で「日赤病院前」下車（所要時間約30分）
・広島バス「50号（東西線）」，「御幸通経由アルパーク行」で「日赤病院前」下（所要時間約20分）
ＪＲ西広島駅前から
・市内電車「広島港（宇品）行」で「日赤病院前」下車（所要時間約40分）



受験者の自動車・バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止しています。公共の交通機関を利用してください

○広島大学東千田キャンパス構内における交通規制について

東千田キャンパス構内では，十分な駐車スペースがないこと，また，交通安全を確保し，良好な教育研究環境を保持するため，学生の自動車による通学は認められていません。

広島市内は，鉄道，路面電車，バス等の公共交通機関が整備されていますので，通学にはこれらの交通機関を利用してください。

ただし，身体的な理由等により，自動車による通学が必要な場合は，広島大学東千田地区支援室へ相談してください。